

かわさき アートニュース



Vol. 265

2018年7月号

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

首都圏10のオーケストラが川崎に集結!

フェスタ
サマーミュージア
KAWASAKI 2018

so 奏クール!

ミュージア川崎シンフォニーホール 7.21 sat - 8.12 sun

主催: 川崎市、ミュージア川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ) 後援: 川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟、©SWAVE、OITAVA

CONTENTS [目次]

02 | 特集 フェスタ サマーミュージア2018 インタビュー: 小川典子さん(ピアニスト)

04 | 音楽 ミュージア川崎シンフォニーホール 07 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館 08 | イベントレビュー

10 | 美術 市内ギャラリー情報 13 | 演劇 アルテリオ小劇場 14 | 映画 アルテリオ映像館

フェスタ
サマーミュージア
KAWASAKI 2018

子どもたちに 生演奏の素晴らしさを

インタビュー／小川典子さん(ピアニスト)

首都圏10のオーケストラが川崎に集結する真夏の音楽祭、フェスタ・サマーミュージアKAWASAKI2018が7月21日に開幕します。毎年約3万人が訪れ、川崎が世界に誇る一大イベントに成長したサマーミュージア。今年も、ミュージア川崎シンフォニーホールを中心とした舞台で全19公演、「奏クール!」なプログラムが目白押しです。プロオーケストラの競演のほかにも、パイプオルガンやジャズ・バレエ・ポップス・子ども向け公演など、バラエティ豊かなプログラムが充実しているところも、この音楽祭の魅力の一つ。今回は、その中でも毎年好評の企画「イツ・ア・ピアノワールド」と、新百合ヶ丘公演にご出演になるピアニスト、小川典子さんにお話を伺いました。

忘れられない演奏会

——今年、サマーミュージアは14回目を迎えます。これまでの公演で印象に残っていることはありますか？

お子さん対象の演奏会で、ムソルグスキーの『展覧会の絵』を抜粋して演奏したことがあったのですが、最初に「これから演奏する曲は、ロシアのバーバヤガーという名前のお化けが、子どもを食べてしまうお話です」と説明をしてから弾いたのです。そうしたら当時まだ3歳くらいの女の子が「ママ、怖いよ」って、近くにいたスタッフにしがみついて大きな声で泣きだしてしまいました。もし普通の演奏会で、子どもが泣いてしまったら「悪いことしたな」って思うけれど、あのときは小さなお嬢ちゃんが私の話をきちんと理解して、情景を思い描いて怖くなってしまった、その子どもらしい直接的な表現が嬉しくて、音楽家として最高の賛辞



をいただいたような気持ちになりました。あの演奏会のことは忘れられないですね。

未来の音楽家たちへ

——サマーミュージアが始まった年から続いている「イツ・ア・ピアノワールド」では、子どもたちが舞台上昇ってピアノを囲み、小川さんの演奏に聞き入る姿が印象的です。

最初のころは、舞台の上を元気よく走り回ってお子さんもいたりして、実はそこまで静かではありませんでした。それが回を重ねていくごとに、演奏会を聴くマナーが大人顔負けに熱心になり、年々静かになっていきました。聴衆として成長していくということが見事に実現して、本当にびっくりしています。

また、子どもたちの質問を受けるコーナーがあるのですが、最初のうちは「一番難しい曲はなんですか」「何歳ですか」という感じでしたが、最近は「どういうふうに練習すれば小川さんのような強い、豊かな音が出ますか」など専門的な質問が多くなりました。これだけ具体的な質問が出てくると、将来この中からピアニストが生まれるかも知れない、と楽しみになりますね。

子どもたちにピアノを身近に

——こうした趣旨のコンサートを始められたきっかけは？

客席からではなく、もっと近くでピアノを身近に感じてもらいたいと思って、子どもたちに舞台上昇ってもらうことになりました。同じ高さで話ができると、子どもたちと



舞台上昇って演奏に聞き入る子どもたち
(サマーミュージア2017より)

の距離が一気に縮まります。また、ピアノを舞台上に置く角度も工夫して、できるだけ多くの皆さんに鍵盤が動く様子やペダリング、もしくはピアノの中を見ていただけるように毎年工夫を重ねてきました。

テレビやイヤホンで聞く音楽と、生の演奏は空気感が決定的に違います。実際に私たちが鍵盤を叩いたり、息を吹き込んだり、弦をこすったりすると音が出て、空気が振動する。その感覚が音のデジタル化が進む現代では希薄になっています。生演奏はそのことを分かってもらう良い機会です。子どもの時の体験というのは強く深く記憶に残りますから、その一つになってくれるといいなという気持ちですね。

北欧の作曲家から現代曲まで

——今回の公演の聴きどころは？

今回は、スウェーデンの作曲家の作品を2曲演奏します。サマーミュージアのころは暑いと思いますから、北欧からの涼しい風が入ってくるような曲をお楽しみいただきたいのと、ピアノを習っている皆さんに身近に感

プロフィール

小川典子 Noriko Ogawa(ピアニスト)

英国と日本を拠点に世界各国へ演奏旅行を行う他、国際コンクール審査、マスタークラスなど広範囲な活動を展開中。北欧最大のレーベルBISより34枚のCDをリリース。2017年は、イギリスでロイヤル・フィル、モスクワ・フィルとの共演やカナダ・バンフ芸術センター、モスクワ音楽院でのマスタークラスとリサイタルの他、イギリス、フランスの多くの音楽祭にも招聘された。2018年もリーズ国際、グリーク国際を始めとする世界的なコンクールの審査を行う他、各国の音楽祭等でのリサイタルも予定されている。英ギルドホール音楽院教授、東京音楽大学特任教授、ミュージア川崎シンフォニーホールアドバイザー、「ジェイミーのコンサート」主宰、第10回浜松国際ピアノコンクール審査委員長。2017年11月にはこれまでの貢献をたたえて英国ギルドホール音楽院より「フェロー」の称号が授与された。国際音楽コンクール世界連盟理事。
<http://www.norikoogawa.com/>

じていただけるような素敵な曲集なので、プログラムに入れました。

また、山根明季子さんという現代の作曲家の曲を演奏します。この曲はとても難しい曲ですが、今のお子さんは現代音楽に対する抵抗感が全然なく、ベートーヴェンやモーツァルトを聴くのと同じレベルの耳で聴いてくれます。若い人たちの心と頭は柔軟ですから、現代音楽を持ってきても、真っ白な心で自由な気持ちで楽しんでいただけると期待しています。

——ピアノの定番ショパンや、イギリスの作曲家エルガーの「威風堂々」もプログラムに入っていますね。

エルガーの「威風堂々」は川崎市で流す学校が多いそうで、以前にミュゼで演奏したときに、「この曲なら知っている!」と、お子さんたちがすごく喜んでくれました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、川崎市にイギリスのチームが来て、オリンピック直前練習をすることになっています。イギリスと川崎市の友好をより深めたいという思いも込めて演奏します。

かつて憧れたチャイコフスキーを同窓生と

——新百合ヶ丘公演では、チャイコフスキーのピアノ協奏曲を演奏していただきます。

この曲は、私が子どもの時に初めて聞いたコンチェルトだったと記憶しています。当時は、人間が弾いていると思えないほど難しい曲だと思っていました。初めてこの曲を弾いたのは18歳のときだったのですが、腕がもげるかと思うくらい大変でした。

ロシアピアノの金字塔のような曲で、冒頭の印象的なフレーズは誰もが聴いたことがあると思います。

——共演者についてはいかがでしょうか。

私は留学が比較的早かったこともあって、今日本で活躍している音楽家で同窓生がほとんどいません。その中で一緒に机を並べて勉強した数少ない音楽家の一人が、指揮者の渡邊一正さんです。同じ先生にピアノを習っていたのですが、渡邊くんは本当にピアノが上手で、天才少年でした。そして子どものころから「僕は指揮者になりたい」と言っていて、「すごいこと

言う子だなあ」と思ったことを今でもよく覚えていています。

工場夜景は故郷の景色

——小川さんは川崎市幸区のご出身ですね。海外を飛び回中、川崎で演奏される時はどのようなお気持ちですか。

川崎に帰ってくると、やはり「育った街」と感じますね。子どものときの体験というのは非常に強いので、私にとっては野山を見るよりも工場夜景を見る方がグッときますね。イギリスでも工場夜景を見つけると嬉しくなって、写真を撮ります。イギリスは産業革命の国ですから、川崎のようにたくさん工場地帯があります。

そういう意味では、「私は川崎市出身なのだ」というアイデンティティが非常に強いのです。ウィーンやドイツなどの音楽の都で、森に囲まれた国で生まれ育った人でないと、音楽はできないのかなと思いがちですが、決してそうではありません。

間口が広く、奥行きが深いホール

——小川さんはミュゼのホール・アドバイザーもお務めですが、サマーミュゼをやることの意義についてどのようにお考えですか。

サマーミュゼが始まった年に、プログラムに「サマーミュゼが夏の風物詩になるのが夢です」と書きましたが、こんなに早く実現するとは思いませんでした。お手頃な価格で無理のない時間帯に、首都圏で活躍するオーケストラの聞き比べができるという最強の音楽祭だと思います。

お子さんを対象にした企画や、ワークショップ、グルメの冊子など、色んなオプションがあって、すごく間口が広いし奥行きも深い、開かれたホールになってきている印象です。

誰でも気軽に足を運べて、自分の興味にあったものを選択でき、ミュゼに来やすくなる工夫が凝らされていますから、夏休みに一日楽しんでいただけたらと思います。

三拍子揃ったホールで至高のドビュッシー

——9月29日には、ホール・アドバイザー企画としてミュゼでドビュッシーのリサイタルが行われますね。

今年はドビュッシーの没後100周年です。ドビュッシーの音楽は、良い楽器、良いホール、良い響き、という条件が揃えば揃うほど、美点が生かせる作曲家です。そういう意味で、ミュゼは本当に三拍子揃っているホールなので、お楽しみいただけたらと思います。またプレ企画で、ピアニストとしてドビュッシーの大家で文筆家でもいらっしゃる青柳いづみ先生をゲストにお招きして、



2017年11月に英国ギルドホール音楽院より、フェローの称号(英国の教育機関が出せる最高位の称号)を授けられた小川さん

レクチャー講座を行います。ドビュッシーの人となりや作品の魅力を聞く素晴らしい機会になると思いますので、ぜひあわせてお越しいただきたいですね。

川崎とイギリスの懸け橋

——国際的に幅広く活躍されている小川さんですが、ミュゼやご自身の今後についてお聞かせください。

ミュゼは、まだ新しいホールなのに音楽誌のアンケートで全国第2位になるくらい人気になって、素晴らしいと思います。このホールの企画アイディアを出す一人として誇りに思います。理想的な形で成長していますから、その歩みを止めないで行きたいです。川崎市民の皆さん、市役所、文化財団の皆さんの気持ちが一つになっていると感じるので、本当に嬉しく思っています。

また、私はイギリスにも住んでいるので、これから2020年に向けてイギリスと川崎市のフレンドシップがさらに濃くなるような橋渡しができたらいいなと考えています

公演概要

Information

名手の競演! チャイコフスキー三大協奏曲

2018.7.29(日)15:00開演(14:15開場)

[会場] 昭和音楽大学テアトロ・ジョリオ・ショウワ

[出演] 管弦楽: 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

指揮: 渡邊一正、チェロ: 山崎伸子

ヴァイオリン: 南 紫音、ピアノ: 小川典子

[曲目] チャイコフスキー:

ロココ風の主題による変奏曲

チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲

チャイコフスキー: ピアノ協奏曲第1番

[料金] 一般 S席4,000円 A席3,000円

B席2,000円

U25(小学生以上25歳以下): 各席半額

イツ・ア・ピアノワールド 音楽を肌で体感しよう!

2018.8.11(土・祝)11:00開演(10:30開場)

[会場] ミュゼ川崎シンフォニーホール

[出演] ピアノ: 小川典子

[曲目] ショパン: 華麗なるワルツ

ベッティン・ベリエル:

「フレスエーの花々」から 帰還、夏の歌

山根明季子: イルミネイテッドベビー

ドビュッシー: アラベスク第1番

エルガー: 威風堂々

ショパン: アンダンテ・スピナートと

華麗なる大ポロネーズ

[料金] 大人1,500円 こども(4歳~中学生)500円



ホール・アドバイザーとして楽しい公演を企画(2017年10月「Noriko's Day」より)

フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 2018

首都圏10のオーケストラが川崎に集結! 7/21~8/12

音楽のリゾート フェスタサマーミュージザKAWASAKIへようこそ

川崎が世界に誇る真夏の音楽祭へようこそ! 音楽配信サービスが一般的になり、音楽は身近で手軽なものとなりました。

それにもかかわらずコンサートやライブに足を運ぶ人が後を絶たないのは、なぜでしょうか?

イヤホン越しに聴くだけでは感じることのできない、奏者ひとりひとりの表情、

一糸乱れぬ動き、全身で感じる音圧、舞台と客席の一体感……。

あなたの答えが、フェスタ サマーミュージザ KAWASAKIで きっと見つかるはずです。

読売日本交響楽団 シネマ&ポップス

魅惑のマエストロ、渡辺俊幸が、今年も読響と共に登場。自身が作・編曲した映画やテレビドラマのテーマなどを、美しいオーケストラ・サウンドで披露します。そして昨年に続き、ゲストに迎えるのはシンガーソングライターの森山良子。思わず口ずさみたくなる名曲のオンパレードです。

[日時] 8月1日(水) 15:00開演

[出演] 指揮: 渡辺俊幸 歌: 森山良子

[曲目] 「ディズニー・ファンタジー」序曲、映画「ゴッド・ファーザー」～愛のテーマ

もしもモーツァルトがハリウッドの映画音楽家だったら(以上、渡辺俊幸編曲による)、映画「スターウォーズ」から～

〈森山良子の世界〉涙そうそう、家族写真、あなたと別れるなら ほか

〈渡辺俊幸の世界〉NHKテレビドラマ「大地の子」～メインテーマ ほか

[チケット] ⑤ ¥5,000 ④ ¥4,000 ③ ¥3,000 ② 各席種半額



渡辺俊幸

森山良子

東京ニューシティ管弦楽団 センター争奪、灼熱のアリアバトル



高橋 維

土屋優子

野田千恵子

高野百合絵

芹澤佳通

吉川健一

朝岡 聡

オーケストラをバックに、それぞれが得意のアリアを披露した後、客席の皆様が審査員となってイチ推しの歌手へ投票。オペラ・ファン興奮のひとつになるでしょう。はたして優勝は誰の手に!

[日時] 8月10日(金) 15:00開演

[出演] 指揮: 曾我大介 ソプラノ: 高橋 維 ソプラノ: 土屋優子 メゾ・ソプラノ: 野田千恵子 メゾ・ソプラノ: 高野百合絵
テノール: 芹澤佳通 バリトン: 吉川健一 司会: 朝岡 聡

[曲目] ヴェルディ: 歌劇「椿姫」から「ああ、そはかの人か～花から花へ」、プッチーニ: 歌劇「蝶々夫人」から「ある晴れた日に」、ロッシーニ: 歌劇「タンクレディ」から「この胸の高鳴りに」、ロッシーニ: 歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」、プッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」から「誰も寝てはならぬ」、ジョルダノ: 歌劇「アンドレア・シェニエ」から「祖国を裏切る者」 ほか

[チケット] ⑤ ¥4,000 ④ ¥3,000 ③ ¥2,000 ② 各席種半額



曾我大介

8/1、8/10公演は3名以上割対象公演!

上記公演のS席をまとめて同時に3枚以上お買い求めいただくと、**15%OFF**となります。

ご家族やご友人を誘って、おトクにフェスタサマーミュージザをお楽しみください♪

※3名以上割はミュージザ川崎シンフォニーホールの窓口と電話で購入できます。また前売のみのお取り扱いとなります。

[お問合せ] ミューザ川崎シンフォニーホール チケットセンター

窓口: ミューザ川崎シンフォニーホール 4F(10:00~19:00)

TEL: 044-520-0200(10:00~18:00)

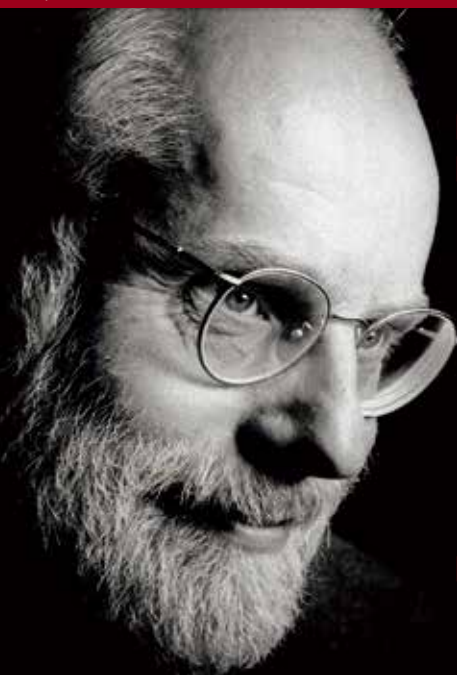
ミュージザ

検索



ミューザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

世界の巨匠がミューザに再び登場。バロックの神髄にふれる一夜



トン・コープマン パイプオルガン・リサイタル

【日時】7月13日(金) 19:00開演

【曲目】J.カバニリエス：イタリア風コレンテ

D.ブクステフーデ：プレリューディウム ニ長調 BuxWV 139

F.クーラン：「修道院のためのミサ曲」より 奉納唱、聖体奉挙

C.Ph.E.バッハ：ソナタ ニ長調Wq 70-5

J.S.バッハ：前奏曲 変ホ長調 BWV 552

おお人よ、汝の罪の大いなるを嘆け BWV 622

永遠の父なる神よ(キリエ) BWV 669

世の人すべての慰めなるキリスト BWV 670

聖霊なる神よ(キリエ) BWV 671

フーガ 変ホ長調 BWV552 ほか

【チケット】一般¥3,500 (小学生以上25歳以下)¥1,000

トン・コープマンのバロック音楽談義 Vol.2

前回好評をいただいたコープマンのバロック音楽談義、待望の第2弾。

【日時】7月14日(土) 19:00開始

【出演】講師：トン・コープマン

通訳：大塚直哉

【チケット】全席自由 一般¥1,500

※「トン・コープマン パイプオルガン・リサイタル」
チケットをお持ちの方は、副券で入場できます。



オーケストラ・サウンドに包まれる休日の午後

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第139回

モーツァルトが作曲した最後の交響曲「ジュピター」、
そしてヤマト生誕10周年記念に羽田健太郎が作曲し、
大友が初演した交響曲「宇宙戦艦ヤマト」。
最強のソリストたちを迎えてお贈りいたします。

【日時・開演時間】8月25日(土) 14:00開演

【出演】指揮：大友直人

ヴォカリーズ：小林沙羅*

ヴァイオリン：大谷康子*

ピアノ：横山幸雄*

【曲目】萩森英明：おとづれわたる秋風を ※世界初演

モーツァルト：交響曲 第41番 ジュピター

羽田健太郎(テーマモチーフ：宮川泰)：

交響曲「宇宙戦艦ヤマト」*

【チケット】S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,000



大友直人



小林沙羅



大谷康子



横山幸雄

2018年
7月

ミュージザ川崎
シンフォニーホール
MUZA Kawasaki Symphony Hall Concert Calendar

「7月の催し」

*チケット料金、残席情報等は
各公演のお問い合わせ先まで
お尋ねください。

- 1 日

14:00開演

ミュージザの日2018 ウェルカム・コンサート 「オーケストラ入門！」

指揮：秋山和慶 オーケストラ：東京交響楽団 バイブオルガン：大木麻理 司会：朝岡聡
モーツァルト：「フィガロの結婚」序曲／音楽のひみつ「メロディ／リズム／ハーモニー」を大解剖！／バイブオルガンコーナー／指揮者体験コーナー／エルガー：行進曲「威風堂々」 他

お問合せ MUZA 東響 チケット

おとな¥2,000／シニア(65歳以上) ¥1,500／子ども(4歳～中学3年生) ¥500
- 4 水

12:10開演

川崎信用金庫 Presents MUZAランチタイムコンサート オルガン&トロンボーン！
いにしへの音と新しい音

パイプオルガン：加藤麻衣子 トロンボーン&サクソバット：ファブリス・ミリシェー
オルティス：3つのリチェルカーレ／ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ／M. ミリシェー：トロンボーンコンチェルト 他

お問合せ MUZA チケット

全席自由 ¥500
- 7 土

13:30開演

高津市民合唱団 第26回定期演奏会

指揮：岩本達明 管弦楽：横浜シンフォニエッタ 合唱：高津市民合唱団
柴田南雄：風／大中恩：わたりどり／磯部徹：はるかな友に／井上武士作曲・上田真樹編曲：うみ／上田真樹：夢の意味／三善晃編曲：唱歌の四季 他

お問合せ 高津市民合唱団(担当：日比野) 080-2376-3111

自由席 前売¥2,000／当日¥2,500
- 7 土

19:00開演

Keyオーケストラ・コンサート2018 ～祝!20周年。最大の感謝と感動をあなたへ～
東京公演

指揮：志村健一 管弦楽：東京室内管弦楽団
『Kanon』より／『リトルバスターズ!』より／『AIR』より／『Angel Beats!』より／『CLANNAD』より／『Rewrite』より／『planetarian～ちいさなほしのゆめ～』より

お問合せ 株式会社アイムビレッジ info@aim-vil.com チケット

¥9,000 (A)¥8,500 (B)¥8,000
- 8 日

13:30開演

グラールウインドオーケストラ 第38回定期演奏会

指揮：佐川聖二 吹奏楽：グラールウインドオーケストラ
スパーク：ドラゴンの年(2017年版)／福島弘和：ラッキードラゴン～第五福竜丸の記憶～／高昌帥：2018年度委嘱作品／スパーク：ウィークエンド・イン・ニューヨーク 他

お問合せ 演奏会事務局 070-2831-6167 info@gwo.org

全席指定 入場無料
- 13 金

19:00開演

トン・コースマン パイプオルガン・リサイタル

オルガン：トン・コースマン
D.ブクステフデ：プレリューディウム 二長調 BuxWV 139／F.クーラン：「修道院のためのミサ曲」より 奉納唱、聖体奉挙／J.S.バッハ：フーガ 短調 BWV 578(小フーガ)／J.S.バッハ：前奏曲 変ホ長調 BWV 552 他

お問合せ MUZA 東響 チケット

全席指定 ¥3,500／U25(小学生～25歳) ¥1,000
- 14 土

13:30開演

ミュージザ川崎ホリデーファミリーコンサート2018前期 「若きピアノの貴公子」 實川風ピアノ・リサイタル

ピアノ：實川風
ベートーヴェン：ピアノソナタ第17番「テンペスト」／ベートーヴェン：ピアノソナタ 21番「ワルトシュタイン」／フランク：前奏曲・コラールとフーガ 口短調 他

お問合せ 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

全席指定 ¥3,600／舞台後方席 ¥2,500
- 14 土

19:00開演

トン・コースマンのバロック音楽談義 Vol.2

講師：トン・コースマン 通訳：大塚直哉 ※7月13日(金)「トン・コースマン パイプオルガン・リサイタル」チケットをお持ちの方は、副券で入場できます。

お問合せ MUZA 東響 チケット

全席自由 ¥1,500
- 15 日

14:00開演

東京交響楽団 川崎定期演奏会 第66回

指揮：ジョナサン・ノット テノール：マクシミリアン・シュミット メゾ・ソプラノ：サシャ・クック バリトン：クリストファー・モルトマン 東響コーラス(合唱指揮：富平恭平)
エルガー：オラトリオ「ゲロントニアスの夢」

お問合せ MUZA 東響 チケット

¥10,000 (A)¥8,000 (B)¥5,000 (C)¥4,000
- 16 月祝

開演 昼の部：12:30～ 夜の部：18:30～
ヤマハ大人の音楽レッスン講師、ヤマハ大人の音楽レッスン管弦楽器コース在籍生

お問合せ ヤマハ音楽振興会東日本企画グループ 03-5773-0892 チケット

全席自由 ¥1,080
- 21 土

15:00開演

東京交響楽団 オースニングコンサート ノット&東響×JAZZ スーパースターズ

指揮：ジョナサン・ノット ジャズ・トリオ：大西順子(ジャズ・ピアノ)、井上陽介(ベース)、高橋信之介(ドラムス) ジャズ・バンド：中川英二郎(トロンボーン) 本田雅人(アルト・サクソ) ほか
ガーシュイン：ラプソディ・イン・ブルー／リーバーマン：ジャズ・バンドと管弦楽のための協奏曲／ナンカロウ：スタディNo.1、No.7／バーンスタイン：「ウェスト・サイド・ストーリー」から

お問合せ MUZA 東響 チケット

¥6,000 (A)¥4,000 (B)¥3,000 U25:各席種半額
- 22 日

15:00開演

新日本フィルハーモニー交響楽団 正統派ドイツ音楽I

指揮：円光寺雅彦 ピアノ：横山幸雄
ヘンデル(ハリー編)：「王宮の花火の音楽」から序曲／モーツァルト：ピアノ協奏曲第20番／ベートーヴェン：交響曲第6番「田園」

お問合せ MUZA 東響 チケット

¥4,000 (A)¥3,000 (B)¥2,000 U25:各席種半額
- 24 火

19:00開演

東京フィルハーモニー交響楽団 絶品フレンチI～ラヴェル&ドビュッシー～

指揮：ロレンツォ・ヴィオッティ ピアノ：小山実稚恵
ラヴェル：道化師の朝の歌／ラヴェル：ピアノ協奏曲長調／ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲／ドビュッシー：交響詩「海」

お問合せ MUZA 東響 チケット

¥4,000 (A)¥3,000 (B)¥2,000 U25:各席種半額
- 27 金

18:30開演

洗足学園音楽大学 華麗なるバレエ～音の魔術師ラヴェル～

指揮：秋山和慶 バレエ：谷桃子バレエ団、牧阿佐美バレエ団、東京シティ・バレエ団、洗足学園音楽大学バレエコース学生 管弦楽：洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団
ラヴェル：マ・メール・ロワ(谷桃子バレエ団・同団クラス)／ラヴェル：ボレロ(牧阿佐美バレエ団・同団クラス)／ラヴェル：ラ・ヴァルス(東京シティ・バレエ団・グローバルクラス)／ラヴェル：「ダフニスとクロイ」第2組曲(東京シティ・バレエ団・グローバルクラス)

お問合せ MUZA 東響 チケット

¥1,200 (A)¥800
- 28 土

19:00開演

サマーナイト・ジャズ 凄腕ミュージシャンたちが繰り広げる、究極のセッション

トロンボーン：中川英二郎 ピアノ：林 正樹 ベース：川村 竜 他
ワン・ノート・サンバ／サマータイム／黒いオルフェ／ジュニアの夜／イパネマの娘 他

お問合せ MUZA 東響 チケット

全席指定 ¥3,500／U25 ¥1,000
- 29 日

15:00開演

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 正統派ドイツ音楽II

指揮：高関 健 ピアノ：シュテファン・ヴラダー
ウェーバー：歌劇「魔弾の射手」序曲／ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番「皇帝」／ブラームス：交響曲第4番

お問合せ MUZA 東響 チケット

¥4,000 (A)¥3,000 (B)¥2,000 U25:各席種半額
- 31 火

13:30開演

こどもフェスタ かわさきジュニアオーケストラ発表会 情熱120%

指揮：江上孝則 司会：山田美也子
ロッシーニ：「ウィリアム・テル」序曲から スイス軍の行進／グリーグ：「ペール・ギュント」組曲から／ベートーヴェン：交響曲第7番から 他

お問合せ MUZA チケット

全席指定 ¥1,000

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュージザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せ下さい。また、託児サービスのご用意がございます(一部、例外のある公演もございます)。

東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。

チケット マークの付いた公演は、ミュージザ川崎シンフォニーホール・チケットセンターにてお取り扱いしております。

Ⓜ マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます。(セット券を除く) 残席状況はお問合せ下さい。売切れの際はご容赦下さい。

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

お問い合わせ：ミュージザ川崎シンフォニーホールチケットセンター
Tel. 044-520-0200 (10:00-18:00)

ミュージザ川崎シンフォニーホール
川崎市幸区大宮町1310 JR川崎駅中央西口直結

ミュージザ 検索
詳しくはミュージザ
webページをご覧ください。

フェスタサマーナイトミュージザKAWASAKI2018 7/21～8/12



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



休館日：毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌日が休館。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314 <http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅東口より徒歩10分

講談de交流

フレッシュで今時な講談師を激励し、一緒に精進を応援していきましょう。
今回は、前座 田辺いちかさん、二ツ目 宝井梅湯さんです。お楽しみに！

日時：7月18日(水)14時開演(13時30分開場)

料金：無料 定員：先着80名(自由席・事前予約不要)

会場：東海道かわさき宿交流館4階 集会室

出演者：前座・田辺いちか ニツ目・宝井梅湯(うめゆ)



田辺いちか



宝井梅湯

第18回 街道シリーズ 街道歩きをもっと楽しくするために 『街道地形、「峠」の風景を歩く』

交通の要所となっている「峠」。人々が集中して行き交った峠には、その土地にまつわる歴史的な出来事などが数多く記録されています。今回は、歴史的なエピソードに加え、地形上の特徴からくる峠の魅力などに触れながらお話しします。

日時：7月21日(土)14時開演(13時30分開場) 料金：無料 定員：80名(自由席・事前予約不要)

会場：東海道かわさき宿交流館4階 集会室 講師：大森 誠(風人社 代表取締役)

3階企画展示

第61回 川崎市観光写真コンクール入賞作品 撮った! 川崎の見どころ展

川崎市内で行われている伝統行事やイベント、自然、工場夜景など見どころある「観光場所」をとらえた入賞作品計33点を展示します。

(2017年4月から2018年1月の間に撮った作品です。)

日時：7月3日(火)～7月29日(日)9時～17時

料金：無料 会場：東海道かわさき宿交流館3階 企画展示室

主催：東海道かわさき宿交流館／一般財団法人川崎市観光協会



昨年の最優秀賞作品

展示－宿場時代の川崎(2階)

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。

旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



展示－江戸から現代へ(3階)

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示

があります。



川崎・しんゆり芸術祭2018 レポート

～アルテリッカしんゆり



4/14から5/13まで川崎市北部を中心に開催された芸術の祭典。

記念すべき第10回目を迎えた今年は、音楽や演劇、バレエ、伝統文化などの32演目41公演を、総計約28,500人の皆様にお楽しみいただきました。当初9名からスタートし、今では200名を数える市民ボランティアの方々に支えられ、長年に渡り“人”や“作品”を育ててきた芸術祭は、10年後を見据えた新たな取り組みも展開し“歴史”と“未来”を感じさせる内容となりました。

お客様の声をご紹介します



● 80歳を過ぎた(ヴァイオリンの方)の演奏には目を見張りました。(70代女性/ドビュッシー三昧)



● 女性の筋肉がしっかりと躍動しているのが美しい。これほど女性が活躍しているグループは初めてです。(60代女性/和太鼓梵天)



● アンコールでまさかの石田(泰尚)さん、松原(孝政)さんの歌が聴けて驚きでした。(60代男性/トリオ・リベルタ コンサート)



● 毎回名人の落語を楽しみにしています。近くで至芸を楽しめる企画、これからも!(60代女性/立川志の輔 独演会)



● 普段あまり能になじみのない人でも楽しめる、それでいて、よく見ている人にとっても面白いよい公演だったと思います。(50代女性/人間国宝の競演「友枝昭世と山本東次郎の至芸」)



● 子供達との合同演奏は最高で感動のあまり涙が出ました。大谷康子様のトーク、優しさ溢れる笑顔がとても素敵でした。(40代女性/初めてのクラシックコンサート)



● 小学校の落語、マジック、さいごの落語も楽しかったです。(10歳未満女性/アルテリッカ演芸座 ことも寄席)



● クラシックとは違ったバレエで芸術祭にふさわしいのではないかと。舞台演出とても良かった。音楽も大変素晴らしい。(70代男性/スターダンサーズ・バレエ団「ドラゴンクエスト」)

Pick up

● 藤原歌劇団「ラ・チェネレントラ」

芸術祭の幕開けを華々しく飾ったオペラ公演は、昭和音楽大学テアトロ・ジョーリオ・ショウワでありました。生のオーケストラ演奏と共に、これほど壮大なセットを組んで上演できるホールは全国でも数少ないそう。お話は童話「シンデレラ」が基となっていますが、かぼちゃの馬車やガラスの靴は登場せず、そうした違いも楽しみ所の一つでした。本から飛び出したような演出やイタリア製の舞台美術・衣装なども相まって、幻想的な雰囲気に包まれた大満足の舞台に、観客からは拍手喝采が鳴り止みませんでした。



● 文学座こどもげき「三匹のこぶた」

～みんなでいっしょに劇づくり～

「ぶんがくざなつやすみこどもフェスティバル」が、川崎市アートセンターに登場。「三匹のこぶた」が子どもには分かりやすく、大人にはコミカルに楽しめるよう、歌や踊りも交え、ユーモアたっぷりの作品に仕上がりました!そして本作最大の魅力は、芝居を(観る)だけでなく(参加)できること。上演前に芝居で使うアイテム、タンバリンならぬ「タン「ブ」リン」を子どもたちが作るワークタイムを設け、完成したタンブリンを持った子どもたちは夢中で芝居を盛り上げ、にぎやかな公演となりました。



10周年の新たな取り組み

● オープニングパーティー

芸術祭誕生10周年を記念し、しんゆり21ホールでオープニングパーティー「アルテリッカ・プレミアムナイト」が催されました。公演出演者、ボランティア、一般の観客など310名が出席し大いに交流を深めました。ピアニストの国府弘子氏らによるオープニングアクトに始まり、長年芸術祭に貢献した人々の表彰式、出演者挨拶では人間国宝の山本東次郎師、友枝昭世両師による謡「高砂」が披露されるなど贅沢な時間が流れました。



● 未来づくりコンサート

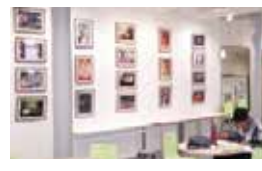
後藤正孝、尾崎未空、黒木雪音の三人の有名コンクール優勝者によるピアノコンサートは「未来づくりコンサート」として好評を博しました。芸術祭の次の10年を見据えて企画され、入場料は無料。観客から寄付を募り、次世代のアーティストの育成に役立てようというものでした。これまでアーティストを育て、観客を育て、ボランティアとともにスタッフを育ててきた芸術祭が、新たなフェイズに突入した瞬間となったのではないのでしょうか。



こんな工夫も!

● 街なか写真展

新百合ヶ丘の街全体が会場となった写真展は、駅周辺のお店やレストランにご協力いただきました。過去9年間の芸術祭を振り返る写真を前に、街の至る所で思い出話に花が咲きました。



● 出演者による広報動画

オペラ歌手の丹呉由利子氏がサクソプレーヤーの本田雅人氏にインタビューするなど、異なるジャンルの出演者が協力し合うという本芸術祭でなくてはできない貴重な動画が制作されました。芸術祭を振り返ったり、出演者のおもしろい一面が見えたりと、充実の動画全23本です!



公演でF1の曲を演奏することにちなみ、サーキット場でインタビュー!? 芸術祭公式HPでご覧いただけます↓

アルテリッカ 検索





アートガーデンかわさき

貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーリパーク3F
TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<http://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>
【アクセス】JR川崎駅東口より徒歩2分、京急川崎駅より徒歩2分



ミュージア川崎シンフォニーホール

貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

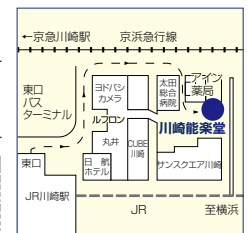
〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>
【アクセス】JR川崎駅西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



川崎能楽堂

貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<http://www.kbz.or.jp/facility/noh/>
【アクセス】JR川崎駅東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>
【アクセス】京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅東口より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

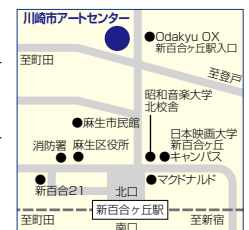
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151 <http://www.plazasol.jp/>
【アクセス】JR川崎駅西口より徒歩5分



川崎市アートセンター

貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

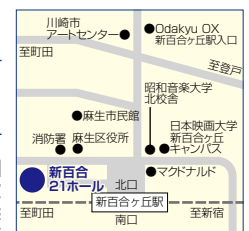
〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<http://kawasaki-ac.jp/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<http://shinyuri21hall.jp/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □=休館日

Event Calendar

2018.7

		1 Sun	2 Mon	3 Tue	4 Wed	5 Thu	6 Fri	7 Sat	8 Sun	9 Mon	10 Tue	11 Wed	12 Thu	13 Fri	14 Sat	15 Sun	16 Mon	17 Tue	18 Wed	19 Thu	20 Fri	21 Sat	22 Sun	23 Mon	24 Tue	25 Wed	26 Thu	27 Fri	28 Sat	29 Sun	30 Mon	31 Tue					
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室																	第59回 川崎市書道連盟書作展 7月18日(水)～22日(日)					第23回 川崎展 7月25日(水)～29日(日)														
	第2展示室	第26回 かわさき市民 アンデパンダン展 ～7月8日(日)※2日休館																2018 書王社 選抜書展 7月18日(水)～22日(日)																			
	第3展示室																																				
川崎市教育文化会館市民ギャラリー(川崎区) 川崎区富士見2-1-3 TEL. 233-6361 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		かわさきの教育書道展 ～7月1日(日)																					平成30年 書研社展 7月24日(火)～29日(日)														
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																					教科用図書展示会 7月20日(金)～25日(水)					夏休み臨時閲覧席 7月27日(金)～9月5日(水)											
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		多摩川写友会 写真展 ～7月4日(水)				SYKフォトギャラリー 7月6日(金)～11日(水)					第14回なかはら市民活動の集い 「なかはらっぱ祭り」 7月15日(日)								Viale カリグラフィー展 7月20日(金)～25日(水)					桂の会展 7月27日(金)～8月1日(水)													
川崎市市民ミュージアム(中原区) 中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)、17日									有料 かこさとしのひみつ展ーだる まちゃんとさがしにいこうー(2F企画展示室1) 7月7日(土)～9月9日(日) 観覧料：一般600円、65歳以上・大学生・高校生450円、中学生以下無料 昔のくらしと家庭の道具(2F企画展 示室2) 7月7日(土)～9月9日(日) CDデビュー5周年記念!!! SHISHA MO展 ～5Years Thank You [2013-2018]～(2Fアートギャラリー1・2・3) 7月7日(土)～7月29日(日)																												
高津市民館市民ギャラリー(高津区) 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL. 814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		竹の子写友会 写真展 ～7月4日(水)				まひまひ写真部 水中写真展 7月6日(金)～11日(水)					にが手画塾 水彩画習作展 7月13日(金)～18日(水)※17日休館							倫理研究所家庭倫理の会 作品展 7月20日(金)～22日(日)					広彩会 展示会 7月27日(金)～8月1日(水)														
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		押し花ユリノキ会作品展 ～7月4日(水)				平和のための原爆展実行委員会 作品展 7月6日(金)～11日(水)					教科用図書展示会 7月13日(金)～18日(水)※17日休館							宮前区老人クラブ連合会 趣味の作品展 7月20日(金)～25日(水)																			
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		多摩絵画会展 ～7月4日(水)				教科用図書展示会 7月6日(金)～11日(水)					花と風景の写真「五人展」 7月13日(金)～18日(水)※17日休館							クールシェア推進事業 7月20日(金)～9月5日(水)※7月21日休館																			
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)、 7月3日、4日、17日	企画展	有料 企画展「岡本太郎の写真――採集と思考のはざまに」展 ～7月1日(日) 観覧料：一般800円、高校・大学生・65歳以上600円、中学生以下無料																			有料 企画展「街の中の岡本太郎 パブリックアートの世界」展 7月14日(土)～9月24日(月・祝) 観覧料：一般900円、高校・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料 ※常設展もあわせてご覧いただけます。																
	常設展	有料 常設展「太陽の塔 誕生 ～八面六臂の岡本太郎」展 ～7月1日(日) 観覧料：企画展観覧料に準ずる。																			有料 常設展「岡本太郎とからだ」展 7月5日(木)～9月24日(月・祝) 観覧料：7月5日(木)～13日(金) 一般500円、高校・大学生・65歳以上300円、中学生以下は無料 7月14日(土)～9月24日(月・祝) 企画展観覧料に準ずる。																
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		教科用図書展示会 ～7月4日(水)				麻美会絵画展 7月6日(金)～11日(水)					パステル画研究会 作品展 7月13日(金)～18日(水)※17日休館							華燿会日本画展『31回展』 7月20日(金)～25日(水)					木鳥・焼絵の展示 7月27日(金)～8月1日(水)														

(注)会期、時間等は各団体により、変更になることがありますので、ご確認の上ご来場ください。

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展／7月7日(土)～9月9日(日)

かこさとしのひみつ展 ーだるまちゃんとさがしにいこうー

『だるまちゃんとてんぐちゃん』や『からすのパンやさん』などで知られる絵本作家かこさとし。創作の原点である、幸区古市場でのセツルメント活動を紹介しますほか、半世紀以上にわたった創作の秘密に迫ります。



Illustrations ©Kako Research Institute Ltd.

観覧料等

- 会 場：2F企画展示室1
- 観覧料：一般600円(480円)、65歳以上・大学生・高校生450円(360円)、中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金です。 ※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

企画展／7月7日(土)～9月9日(日)

昔のくらしと家庭の道具

人々のくらしは、生活道具とともに時代やライフラインの整備等によってうつりかわってきました。本展では、くらしと道具の変化について生活道具の展示、茶の間や囲炉裏の再現模型、体験コーナーにてご紹介します。



蚊やり(川崎市市民ミュージアム蔵)

- 観覧料：無料

企画展／7月7日(土)～7月29日(日)

CDデビュー5周年記念!!! SHISHAMO展 ～5Years Thank You [2013-2018]～

川崎出身3ピースロックバンド「SHISHAMO」。川崎フロンターレの応援歌「明日も」では、2017年の紅白歌合戦にも出場。そんな彼女たちのCDデビュー5周年を記念して、これまでのSHISHAMOをたくさん展示します!



観覧料等

- 会 場：2Fアートギャラリー1・2・3 ●観覧料：無料

映画上映／1F映像ホール／当日先着270名

大映特撮映画特集

岡本太郎氏がデザインを手がけ、川崎市出身の俳優・川崎敬三氏出演の『宇宙人東京に現わる』および、本作を生み出した大映特撮映画を紹介します。大人気の『平成ガメラ』シリーズの4K上映もお楽しみいただけます。



『大怪獣空中戦 ガメラ対ギャオス』 ©KADOKAWA1967

- 6月の上映作品：『宇宙人東京に現わる』、『大魔神』、『大怪獣ガメラ』、『大怪獣決闘ガメラ対バルゴン』、『大怪獣空中戦 ガメラ対ギャオス』、『ガメラ 大怪獣空中決戦』、『ガメラ2 レギオン襲来』、『ガメラ3 邪神イリス覚醒』

上映日・料金等

- 上映日：7月7日(土)～29日(日)までの土日 11:00～/14:00～
- 料 金：1プログラムにつき 一般600円/65歳以上・大学生・高校生500円/小中学生400円 ※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者無料。

※上映スケジュールはHPまたはお電話でお問い合わせください。

■ナイトミュージアム!

夏休み期間中の土曜日、7月21・28日、8月4・11・18日は、19:00(18:30最終入館)まで開館時間を延長します。この機会にゆっくりと企画展やイベントをお楽しみください!

※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。
<http://www.kawasaki-museum.jp/event/>

中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 FAX. 754-4533
【アクセス】武蔵小杉駅北口バス約10分、溝の口駅南口徒歩約20分
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)
【休 館 日】月曜日(ただし7月16日は開館し、翌17日休館)
<http://www.kawasaki-museum.jp/>

●ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

有料

7月3・4日は展示替えのため休館いたします。

常設展／7月5日(木)～9月24日(月・祝)

「岡本太郎とからだ」展

岡本太郎は、絵画や彫刻など多くの作品のなかで「からだ」を表現しています。絵画作品では、生きものが岡本独特の色や形で描かれますが、全身像が描かれた作品や、顔や眼、手などからだの部分をモチーフとした作品などがあります。彫刻作品やインテリア作品でも、多くの作品が生きものの姿や顔、手などをモチーフとして作られています。

本展では、絵画や彫刻、インテリア作品など岡本太郎の作品のなかであらわされた多様な「からだ」の表現を、「身体(からだ)」「顔」「眼」「手」という4つのテーマからご紹介します。



《踊り》1982年 FRP

企画展／7月14日(土)～9月24日(月・祝)

「街の中の岡本太郎 パブリックアートの世界」展

岡本太郎が公園や学校などパブリックな空間に創作した作品は、全国に70カ所140点に及びます。岡本は、作品が個人の所有物となることを拒みつけ、誰でもいつでも見ることの出来るパブリックな空間に作品を創り続けました。そこには「芸術のための芸術」ではなく、芸術が我々の日常空間にあって社会と人間とをつなげる不可欠な存在であり、生命の根源的喜びと感動を呼び覚ますという彼の芸術理念が貫かれていました。

本展は、日本万国博覧会テーマ館「太陽の塔」のリニューアルを記念して、岡本が生涯を通じて社会に打ち出したパブリック作品を俯瞰するものです。場との迎合を否定し、対立することでお互いの個性を生かすという岡本の作品に込められた思いと、社会に打ち出されたメッセージを知る機会となることを願っています。



《太陽の塔》1970年 大阪・吹田

- 観覧料等 7月5日(木)～7月13日(金)
一般500(400)円、高校・大学生・65歳以上300(240)円、中学生以下は無料
7月14日(土)～9月24日(月・祝)
一般900(720)円、高校・大学生・65歳以上700(560)円、中学生以下は無料
※()は20名以上の団体料金 ※常設展もあわせてご覧いただけます。
休館日：月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日

〈関連イベント〉

1970年の大阪万博で展示されたバシェ音響彫刻のイベントを開催します。

■高田みどり・バシェ音響彫刻コンサート

- 打楽器奏者・高田みどりによるバシェ音響彫刻を使ったソロ・コンサート
- 日時：7月22日(日)15:00～16:00
- 出演：高田みどり(打楽器奏者・作曲・舞台芸術家)
- 場所：企画展示室 ●料金：観覧料のみ



バシェ音響彫刻・藤原フナ

■永田砂知子・バシェ音響彫刻コンサート

- 打楽器奏者・永田砂知子によるバシェ音響彫刻を使ったソロ・コンサート
- 日時：7月29日(日)15:00～16:00
- 出演：永田砂知子(打楽器奏者・即興演奏家)
- 場所：企画展示室 ●料金：観覧料のみ

〈その他イベント〉

■ミュージアム・サロンのコンサート

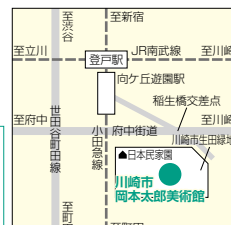
- あなたの街へ音の香りをお届けします♪をテーマに、ミュージアム・サロンのコンサート。
- 日時：7月14日(土)13:10～14:00(開場12:40)
- 出演：鈴木瑤佳(ソプラノ)、満田俊彦(ピアノ)
- 場所：ギャラリースペース ●料金：無料



※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。
<http://www.taromuseum.jp>

多摩区枳形7-1-5 TEL.900-9898 FAX.900-9966
【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分
専修大学前下車徒歩6分
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)
【休 館 日】月曜日(祝日は除く)、祝日の翌日、7月3日、4日
<http://www.taromuseum.jp>

●ホームページ、
Facebookにて
情報発信中



アルテリオ小劇場

親子で楽しむ夏時間2018

ハンドメイド



18本の腕がつむぐまほうのせかい

腕や手足を自由自在にあやつり、軽快な音楽や美しい光とともに、乗り物・動物・文字などさまざまなカタチが次から次へと生み出される。芸術の都・ロシアのサンクトペテルブルグからやって来る〈サンクトペテルブルグ・プラスティック・ハンド・シアター“ハンドメイド”〉が魅せる言葉を越えたユニークな時間は、こどもはもちろん大人も大興奮。鮮やかなパフォーマンスで来日のたび大人気の“ハンドメイド”ワールドにあそびにこう！（推奨年齢4歳以上）

〈プロフィール〉2007年にサンクトペテルブルグ演劇アカデミーの人形劇科の卒業生により設立。モスクワやフィンランド、ドイツ、イタリア、フランス、スペインなど多くのヨーロッパ諸国での公演を重ね、2010年にはカンヌ国際映画祭にロシア代表として参加し、そこでヴェネツィアカーニバルのオープニング作品として招待を受ける。2012年には世界最大の演劇フェスティバルであるエジンバラフリンジにて好評を博し、多数の五つ星を獲得。同年、オランダ・メッペルのボッペンフェスティバルでは優秀賞を受賞。

2018年7月30日(月) 19:00開演／31日(火) 11:00開演 ※開場は開演の15分前 ※上演時間約60分

【チケット】おとな2,500円、こども(中学生以下)1,000円、おやこペア3,000円(全席自由・税込)

※おやこペアはおとな1名+こども1名 ※3歳以下はおとな1名につきひざ上1名無料

第62回川崎市アートセンター

しんゆり寄席

戦後最年少で真打に昇進した柳家花緑が「^{めかうま}妾馬」を披露！

古典落語の大ネタ「妾馬」は、無教養だが清々しい性格の町人・八五郎が、大名の跡継ぎを産んだ妹・お鶴に会うため屋敷に招かれた際の一幕。昭和の落語界を代表する名人の一人・六代目三遊亭圓生も得意とした人情噺。

2018年7月21日(土) 14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】柳家花緑、初音家左橋、三遊亭歌扇、三遊亭ぐんま

【チケット】一般2,000円、学生1,000円、小学生500円(全席自由・税込)

※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。



柳家花緑



初音家左橋

★大旦那衆セット、プレミアムセット★

年間10回開催する「しんゆり寄席」で、いつでもご利用頂けるセット券。一人でも、何人一緒でもご利用可。

●プレミアムセット：4枚1組 6,000円 ●大旦那衆セット：10枚1組 12,000円 ※有効期限は2019年3月公演まで。払い戻し不可。

【お知らせ】仲入り後には演者からのプレゼントが当たる抽選会を開催。

チケット取扱い

川崎市アートセンター [TEL] 044-959-2255(9:00～19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)

[WEB] <http://kawasaki-ac.jp/th/> [窓口] 9:00～19:30(原則毎月第二月曜除く)

●「しんゆり寄席」の学生チケットは窓口でのみ取扱い。要学生証提示。またセット券は窓口と電話のみ取扱い。



©2017 Phantom Thread, LLC All Rights Reserved

ファントム・スレッド

6.30(土)~7.20(金)

2017年|アメリカ|カラー|シネスコ|2h10

監督:ポール・トーマス・アンダーソン

出演:ダニエル・デイ=ルイス、ヴィッキー・クリップス、レスリー・マンヴィル

天才的な仕立て屋のレイノルズは、ウェイトレスのアルマと惹かれ合い、彼女を新たなミューズに迎える。華やかなオートクチュールの裏側で、運命の恋に落ちた男女の甘美で狂おしい愛の心理戦を描いた至高のドラマ。主演のダニエル・デイ=ルイスは本作をもって俳優業を引退することを表明している。



©2017 AMAZON CONTENT SERVICES LLC

さよなら、僕のマンハッタン

6.30(土)~7.13(金)

2017年|アメリカ|カラー|ビスタ|1h28

監督:マーク・ウェブ 脚本:アラン・ローブ

出演:カラム・ターナー、ピアース・プロスナン、シンシア・ニクソン、ジェフ・ブリッジス

大学卒業後、焦燥感に駆られつつも退屈な日々を過ごす悩める青年の成長を描いた青春ドラマ。サイモン&ガーファングルの名曲「ニューヨークの少年(The Only Living Boy in New York)」に寄せ、セントラル・パーク、パティ・スミスも働いた古書店など、NYの名所の数々を舞台に、『(500)日のサマー』のマーク・ウェブが監督。



©2018 Metro-Goldwyn-Mayer Studios Inc. All Rights Reserved.

ラスト・ワルツ

6.30(土)~7.13(金)

1978年|アメリカ|カラー|スタンダード|1h57

監督:マーティン・スコセッシ

出演:ザ・バンド、ボブ・ディラン、エリック・クラプトン、ニール・ヤング、ジョニ・ミッチェル

ボブ・ディランのバックバンドを務め、アメリカン・ロック界を支えたザ・バンドの1976年の解散コンサートを、巨匠マーティン・スコセッシがカメラに収めた音楽ドキュメンタリーの傑作。二度と実現不可能な、一夜限りの贅沢で華麗なロック・フェスティバルがデジタル・リマスターの鮮やかな映像で甦る。



©2018 [SUKITA] パートナース

SUKITA 刻まれたアーティストたちの一瞬

7.7(土)~7.13(金)

2018年|日本|カラー|ビスタ|1h55

監督:相原裕美

出演:鋤田正義、布袋寅泰、ジム・ジャームッシュ、山本寛斎

デヴィッド・ボウイをはじめ、世界的アーティストの代表的なポートレートやアルバムジャケットを数多く手掛けてきた写真家・鋤田正義を追ったドキュメンタリー。布袋寅泰やジム・ジャームッシュなど、鋤田と親交のある人たちの証言を交えながら、80歳になった今も第一線で活躍している鋤田の人柄と写真の魅力に迫る。



©AGAT FILMS & CIE - VELVET FILM - ROHFILM - ARTEMIS PRODUCTIONS - FRANCE 3 CINEMA - JOUROR - 2016

マルクス・エンゲルス

7.7(土)~7.27(金)

2017年|フランス、ドイツ、ベルギー|カラー|シネスコ|1h58

監督:ラウル・ベック

出演:アウグスト・ディール、シュテファン・コナルスケ

過激な言動により妻と共にドイツ政府から国を追われた26歳のカール・マルクスは、1844年、パリで若きフリードリヒ・エンゲルスに出会う。「共産党宣言」誕生の夜明け前、若かりし頃のマルクスとエンゲルスの活躍を描いた人間ドラマ。

レディ・バード

7.14(土)～8.3(金)

2017年|アメリカ|カラー|ビスタ|1h34|PG12 監督・脚本:グレッタ・ガーウィグ
出演:シアーシャ・ローナン、ローリー・メトカーフ、トレイシー・レッツ、ルーカス・ヘッジズ、
ティモシー・シャラメ

2002年、カリフォルニア州サクラメント。閉塞感溢れる片田舎のカトリック系高校から、大都会ニューヨークへの大学進学を夢見るクリスティン(自称“レディ・バード”)。高校生活最後の1年、友達や彼氏や家族について、そして自分の将来について、悩める17歳の少女の揺れ動く心情を瑞々しくユーモアたっぷりに描いた青春ドラマ。



©Merie Wallace, courtesy of A24

ルイ14世の死

7.14(土)～7.27(金)

2016年|フランス、ポルトガル、スペイン|カラー|シネスコ|1h55
監督:アルベール・セラ 共同脚本:ティエリー・ルナス
出演:ジャン＝ピエール・レオ、パトリック・ダスマサオ、マルク・スジニ、イレヌ・シルヴァーニ

“太陽王”と呼ばれ、豪奢を尽くしてヴェルサイユ宮殿をつくったフランスの王、ルイ14世を名優・ジャン＝ピエール・レオが演じた異色の歴史ドラマ。「恐るべき」というべき躊躇ない現代性で、誰も見たことのない、時空を超える映画を創造しつづけているアルベール・セラ監督の劇場初公開作。



©CAPRICCI FILMS, ROSA FILMES, ANDERCAUN FILMS, BOBI LUX 2016

私はあなたのニグロではない

7.14(土)～7.20(金)

2016年|アメリカ、フランス、ベルギー、スイス|カラー&白黒|ビスタ|1h33
監督:ラウル・ベック
語り:サミュエル・L・ジャクソン

黒人文学のレジェンドであり、公民権運動家だった作家ジェームズ・ボールドウィン。彼の未完の原稿を基に、30代の若さで暗殺された公民権運動の指導者—メドガー・エヴァース、マルコムX、マーティン・ルーサー・キングを追いながら、60年代の公民権運動から現在のブラック・ライヴズ・マターに至るまでの、アメリカの人種差別と暗殺の歴史に迫ったドキュメンタリー。



男と女、モントーク岬で

7.21(土)～7.27(金)

2017年|ドイツ、フランス、アイルランド|カラー|シネスコ|1h46
監督:フォルカー・シュレンドルフ
出演:ステラン・スカルスガルド、ニーナ・ホス、スザンネ・ウォルフ

作家のマックスは、新作のプロモーションのために訪れたニューヨークで17年前に別れたかつての恋人レベッカと再会を果たす。『ブリキの太鼓』などで知られる、80歳の名匠フォルカー・シュレンドルフがどうしても描きたかった、艶やかな大人の愛の物語。



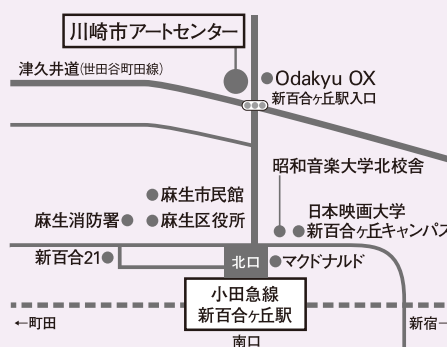
©Ziegler Film/Franziska Strauss

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1
Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200
info@kawasaki-ac.jp http://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

- ◆映画のチケットは9:00より受付にて販売
- ◆自由席、整理番号順入場、立見不可



毎月

第3火曜日
のお楽しみ
2018

ラゾーナ寄席

第73回

2018年

7月17日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

※当日券は18:00から販売します

■会 場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出 演…古今亭菊志ん・初音家左橋・柳亭市楽・柳家寿伴

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



古今亭菊志ん

第114回 川崎市定期能

能と狂言 ～喜多流～

2018年8月11日(土・祝)

第1部 13:00開演

◆仕舞「天鼓」友枝 昭世

◆狂言「瘦松」石田 幸雄

◆能「半部」中村 邦生

第2部 15:30開演

◆狂言「清水」石田 幸雄

◆能「融」香川 靖嗣

会 場❖川崎能楽堂

入場料❖各部:4,000円(全席指定)

U25:3,000円

※脇正面、中正面エリアのみ選択可。25歳以下の方。
購入時に生年月日のわかる身分証明書をお持ちください。



▲能「半部」香川靖嗣

◀能「融」香川靖嗣
撮影:山口宏子

チケット発売日●平成30年7月4日(水)午前9時より川崎能楽堂窓口にて発売(先着順)

※残券があれば、同日正午より電話・川崎市文化財団ホームページでも販売いたします。

川崎市文化財団ホームページ <http://www.kbz.or.jp/event/noh/20180811/>

※ホームページより申し込みの場合、予約確定は申し込んだ日の翌日となります。

チケット取扱・お問合わせ●川崎能楽堂 TEL.044-222-7995 川崎市川崎区日進町1-37

[窓口・電話]9:00～17:00 ※但し初日のみ電話受付は正午から。窓口完売の際は電話での受付はいたしません。

主催●(公財)川崎市文化財団 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階 TEL.044(272)7366/FAX.044(544)9647

※開演後はご入場いただけない場合がございます。また、出演者等変更になる場合がございますので予めご了承ください。なお、ご購入いただいたチケットのキャンセルや変更はできません。

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階
TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647 http://www.kbz.or.jp

平成30年7月1日発行

川崎市文化財団

検索

●印刷・製本／八幡印刷(株) TEL.044-542-2311